



平成 23 年 2 月 10 日

各位

会社名 株式会社ネプロジャパン  
代表者名 代表取締役社長 小澤 正彦  
(JASDAQ・コード 9421)  
問合せ先  
役職・氏名 取締役常務執行役員 筒井 俊光  
経営管理本部長  
電話 03-6803-3976

### 業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 22 年 11 月 9 日付「業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正するとともに特別損失の計上についてお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 平成 23 年 3 月期連結業績予想の修正

##### (1) 通期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想 (A)	17,000	200	100	△400
今回発表予想 (B)	15,500	△90	△150	△700
増減額 (B－A)	△1,500	△290	△250	△300
増減率	△8.8%	－	－	－

##### (2) 修正の理由

売上高につきましては、子会社の異動（平成 22 年 12 月 24 日付「子会社及び孫会社の異動（株式譲渡）及び特別損益の発生に関するお知らせ」参照）に伴い、第 4 四半期の売上高が減少すること及びプロダクトソリューション事業の事業縮小に伴い売上高が減少すること等により売上高は前回予想比 1,500 百万円減の 15,500 百万円となる見込みであります。

営業利益、経常利益につきましては、移動体通信事業における販売体制強化施策に伴う人員の増加、研修の強化及び店舗リニューアル等に係る費用が増加したこと、またコンテンツ・メディア事業におけるソーシャルアプリ開発案件の受注が遅れたこと等により営業利益は前回予想比 290 百万円減の△90 百万円、経常利益は前回予想比 250 百万円減の△150 百万円となる見込みであります。

四半期純利益につきましては、固定資産の減損損失 110 百万円及び貸倒引当金繰入額 59 百万円、投資有価証券評価損 48 百万円（2. 特別損失の計上参照）等により、前回予想比 300 百万円減の△700 百万円となる見込みであります。

## 2. 特別損失の計上

### (1) 固定資産の減損損失の計上

当社は、平成 22 年 12 月 24 日付「固定資産の譲渡及び特別損失の発生に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、A.Cast.Partner's(株)と保有する賃貸不動産の譲渡契約を締結いたしました。

これに伴い、固定資産売却損を計上する予定でありましたが、会計監査人との協議の上、平成 22 年 3 月期第 3 四半期におきまして、譲渡契約に基づき帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額 110,839 千円を減損損失として特別損失に計上いたします。

### (2) 投資有価証券評価損の計上

当社持分法適用会社株式会社ネプロアイティ（以下、ネプロアイティ）が保有する投資有価証券のうち、時価が著しく下落し、回復が認められないと判断されたものにつきまして減損処理を行いました結果、平成 22 年 3 月期第 3 四半期におきまして、投資有価証券評価損 48 百万円を特別損失に計上いたします。

### (3) 貸倒引当金繰入額の計上

個々の貸付債権及び営業債権に対する回収可能性を精査しました結果、平成 23 年 3 月期第 3 四半期におきまして、貸倒引当金繰入額 59 百万円を特別損失に計上いたします。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により、上記予想数値とは異なる結果となる可能性がありますことをご承知おき下さい。

なお、当社は、平成 22 年 12 月 24 日付「子会社及び孫会社の異動（株式譲渡）及び特別損失の発生に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、ネプロアイティ株式の一部を譲渡し、同社を連結の範囲から除外しておりますが、当第 3 四半期累計期間におきましては、同社の損益を取り込んでおります。

以上